



# 数 学 問 題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は7ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。白紙は計算用紙として使用してよい。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 問題は〔I〕～〔IV〕まで4問ある。〔I〕は必ず解答すること。〔II〕,〔III〕,〔IV〕はいずれか2問を選択して解答すること。
10. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
11. 試験時間は70分である。
12. マーク記入例

良い例	悪い例
	

[ I ] (1)~(10)において、(A), (B), (C)の値の大小関係を調べ、最小のものと最大のものを、それぞれ解答用紙の所定欄にマークせよ。

(1) (A)  ${}_{100}C_{50}$                       (B)  ${}_{101}C_{51}$                       (C)  ${}_{102}C_{52}$

(2) (A)  $\tan 60^\circ$                       (B)  $3^{0.6}$                       (C)  $\log_2 5$

(3)  $\triangle ABC$ において、 $\angle B = \angle C = 30^\circ$ のとき、

(A)  $\vec{AB} \cdot \vec{AC}$                       (B)  $\vec{BA} \cdot \vec{BC}$                       (C)  $\vec{BC} \cdot \vec{CA}$

(4) 中心を  $O$  とする円に内接する四角形  $ABCD$  について、 $\angle A$  は  $130^\circ$  である。

(A)  $\sin A$   
 (B)  $\cos C$   
 (C)  $\sin \angle BOD$  (ただし、 $\angle BOD < 180^\circ$ )

(5)  $z = \frac{3+2i}{2-3i}$  ( $i$  は虚数単位) とおいたとき、

(A)  $z$  の虚部                      (B)  $z$  の実部                      (C)  $z^2$  の実部

(6) 初項 1、公比  $-\frac{1}{2}$  の等比数列の

(A) 初項から第 99 項までの和  
 (B) 初項から第 100 項までの和  
 (C) 初項から第 101 項までの和

(7) 直線  $y = ax + b$  は半径  $c$  の円  $x^2 + y^2 = c^2$  と点  $(3, 4)$  で接している。

(A)  $a$                       (B)  $b$                       (C)  $c$

(このページは計算用紙として使用してもよい。問題は次ページに続く。)

(8)  $a, b, c$  は 0 でない実数とする。関数  $y = ax^2 + bx + c$  の点  $(-1, a - b + c)$  における接線は傾きが  $-1$  で  $y$  切片が  $-1$ 、点  $(1, a + b + c)$  における接線は傾きが  $7$  で  $y$  切片が  $-1$  である。

- (A)  $a$                       (B)  $b$                       (C)  $c$

(9) 2 つの正の整数  $m, n$  に関する次の 4 つの条件

- ・  $m$  または  $n$  は偶数
- ・  $m$  または  $n$  は奇数
- ・  $m, n$  はともに偶数
- ・  $m, n$  はともに奇数

のうち、

- (A) 「 $m + n$  は偶数」であるための十分条件にあたる条件の個数  
(B) 「 $m + n$  は奇数」であるための十分条件にあたる条件の個数  
(C) 「 $mn$  は偶数」であるための必要条件にあたる条件の個数

(10) サイコロを繰り返し振り、特定の目が出た時点か、1000 回振った時点で終了し、最後に出た目で賞金額が決まるゲームを行う。

- (A) 1 の目が出たら 100 円をもらいゲームを終了し、他の目が出たら何ももらえないが再度サイコロを振るルールの場合の賞金の期待値。  
(B) 1 の目が出たら 300 円をもらいゲームを終了し、2 の目が出たら何ももらえずゲームを終了し、他の目が出たら何ももらえないが再度サイコロを振るルールの場合の賞金の期待値。  
(C) 1 の目が出たら 500 円をもらいゲームを終了し、2 か 3 か 4 の目が出たら何ももらえずゲームを終了し、他の目が出たら何ももらえないが再度サイコロを振るルールの場合の賞金の期待値。

(このページは計算用紙として使用してもよい。問題は次ページに続く。)

〔Ⅱ〕、〔Ⅲ〕、〔Ⅳ〕のうち2問を選択して解答せよ。(なお3問すべてに解答した場合は、高得点の2問を合計得点に含める。)

---

〔Ⅱ〕 所定の解答欄(表面)に、次の各問の答のみを記せ。

正の整数  $n$  に対して  $\varphi(n)$  を、 $n$  以下の正の整数で  $n$  と互いに素 ( $n$  との最大公約数が 1) である数  $x$  の個数とする。たとえば、

$$\varphi(9) = 6$$

である。なぜなら、 $x = 8, 7, 5, 4, 2, 1$  だからである。

- (1)  $\varphi(15)$  を求めよ。
- (2)  $p$  を素数とするとき、 $\varphi(p)$  を  $p$  で表わせ。
- (3)  $n \leq 15$  のとき、 $\varphi(n) = 4$  となる  $n$  をすべて求めよ。
- (4)  $n \leq 1000$  のとき、 $\varphi(n)$  が最大となる  $n$  を求めよ。
- (5)  $p$  を素数、 $k$  を正の整数とすると、 $\varphi(p^k) = p^k - \square$  である。なぜなら、1 から  $p^k$  までの数の中で、 $p^k$  と互いに素でないものは  $p$  で割り切れるから、それらは  $1 \cdot p, 2 \cdot p, 3 \cdot p, \dots, \square \cdot p$  と表わすことができ、全部で  $\square$  個となるからである。

上の3つの  $\square$  には同一の式が入る。その式を  $p$  と  $k$  を用いて表わせ。

(このページは計算用紙として使用してもよい。問題は次ページに続く。)

〔Ⅱ〕、〔Ⅲ〕、〔Ⅳ〕のうち2問を選択して解答せよ。(なお3問すべてに解答した場合は、高得点の2問を合計得点に含める。)

---

〔Ⅲ〕 所定の解答欄(裏面)に、(1)、(2)については答のみを、(3)については答と解答経過をともに記せ。

曲線  $y = x^2 - 2x$  と直線  $y = -x + 2$  で囲まれた面積  $S$  の図形がある。原点を通る直線  $y = ax (a > 0)$  はこの図形を2つに分割し、かつ分割してできた2つの図形の面積はともに  $\frac{S}{2}$  で等しい。

- (1) 曲線  $y = x^2 - 2x$  と直線  $y = -x + 2$  の交点の座標を求めよ。
- (2) 面積  $S$  を求めよ。
- (3)  $a$  の値を求めよ。

〔Ⅳ〕 所定の解答欄(裏面)に、(1)、(2)については答のみを、(3)については答と解答経過をともに記せ。

一辺の長さが  $a$  の正四面体  $ABCD$  がある。

- (1)  $A$  から  $\triangle BCD$  を含む平面に下ろした垂線を  $AH$  とするとき、 $AH$  の長さを求めよ。
- (2) 正四面体  $ABCD$  の体積  $V$  を求めよ。
- (3) 正四面体  $ABCD$  に内接する球の半径を  $r$  とするとき、 $r$  を求めよ。

(以上問題終)